

# 様式①-1

平成24年度 当初予算 公共事業評価システム 個別サマリーシート(新規事業)：事業地区・箇所別概要(1)

## 1 事業の基本データ

①計画事業名	事業CODE	事業名	地区・箇所・路線名	
		水環境整備事業	齋宮池	
②事業担当室	室CODE	担当室	担当グループ	電話番号
	140130	農業基盤室	水利防災グループ	059-224-2604
③事業施工場所	CODE	地域(市部・郡部/一般・過疎・準過疎)	市町字名	
	50	松阪・紀勢 郡部 一般	明和町 0	
④事務事業名	県営水環境整備事業			
⑤基本事業名	農村の多面的機能の維持増進			
⑥公共事業評価システムにおける分野名	公園整備等による生活環境の快適化			

## 2 事業計画の概要

事業計画の概要				
親水・景観保全施設	1式		事業着工	2012年度
生態系保全施設	1式		事業完了	2017年度
利用保全施設	1式		供用開始	2018年度
			B/C評価期間	46年
			全体計画事業費(億円)	3.170
			全体計画工期(年数)	6年
事業の目的				
<p>国営宮川用水第2期農業水利事業において整備された齋宮調整池周辺の整備である。地域用水としての齋宮調整池と一体的な保全と管理を基本としながら、農村及び地域用水の有する多面的機能の維持増進に資する施設の整備を行い、農村地域における生活空間の質的向上を図るとともに、本計画を契機に地域一体となった農業水利施設としての調整池の維持管理及び保全体制の構築に資する。</p>				

## 3 経済効率性評価(費用便益分析)

計算テーブル	便益分類	便益(億円)		
テーブル1	自然防御機能維持	自然防御機能維持便益	水源の涵養便益	
テーブル2	土砂流出等の災害防止 洪水等の災害防止 高潮・波浪・浸食等の災害防止	災害防御機能拡充便益	土砂流出等の災害防止便益	
テーブル3	アクセス環境の向上	アクセス機能向上便益	人的被害軽減便益 資産被害軽減便益 営業停止損失軽減便益 応急対策経費節減便益	
		交通事故減少便益	アクセス時間短縮便益 アクセス経費節減便益	
		環境改善便益	人的被害軽減便益 資産被害軽減便益 応急対策経費節減便益 事故渋滞便益	
		待避・避難機能向上便益	大気質汚染抑制便益 騒音被害軽減便益	
		快適性向上便益	待避・避難時間削減便益 待避・避難経費削減便益	
		交通遮断防止便益	歩行者便益	
テーブル4	生活環境の向上	水質汚染抑制便益	アクセス時間増加抑制便益 アクセス経費増加抑制便益	
		家畜排泄物処理便益	水質汚染抑制便益	
		大気質浄化・騒音遮断等便益	家畜排泄物処理便益	
テーブル5	レク機能等の提供	余暇空間創出便益	大気質浄化便益	
テーブル6	生産性の向上	生産効率向上便益	騒音遮断・飛砂等軽減便益	
		生産基盤拡充便益	余暇空間創出便益	
テーブル7	その他	土地創出便益	労働時間短縮便益 生産経費節減便益	
		更新便益	単位生産量増便益 生産規模・機会増便益	
		廃用損失	耕作維持・利水便益	
粗便益①(現在価値合計)：B' (億円)				0.00
テーブル8	環境評価	自然環境	WTP×受益世帯数	3.12
		景観	WTP×受益世帯数	2.09
		文化	WTP×受益世帯数	3.51
		快適性	WTP×受益世帯数	
		安全・安心	WTP×受益世帯数	
粗便益②(現在価値合計)：E (億円)				8.72
粗便益③(現在価値合計)：<B'+E> (億円)				8.72
地域	松阪・紀勢	に対応した地域係数		1.1
便益(現在価値合計)：B (億円) ((B'+E)×地域係数)				9.60
費用(現在価値合計)：C (億円) (費用計算テーブルより)				2.85
費用便益比：B/C				3.37

### ※費用便益分析に関する特記事項

このシートの費用便益値は、三重県方式により算出したものであり、国の定めた算出手法とは異なります。

# 様式①-2

平成24年度 当初予算 公共事業評価システム 個別サマリーシート(新規事業): 事業地区・箇所別概要(2)

## 1 事業の基本データ

①計画事業名	事業CODE	事業名	地区・箇所・路線名	
		水環境整備事業	斎宮池	
②事業担当室	室CODE	担当室	担当グループ	電話番号
	140130	農業基盤室	水利防災グループ	059-224-2604
③事業施工場所	CODE	地域(市部・郡部/一般・過疎・準過疎)		市町村字名
	50	松阪・紀勢	郡部 一般	明和町 0

## 2 政策的重要度評価(個別評価)

### (a) 戦略性

【全分野共通要件】

1	
2	
3	他事業と一体的に整備する必要のある事業

(具体的な内容の記述<上記の補足事項>)

国営宮川用水第2期農業水利事業により整備された斎宮調整池の周辺整備事業である。

### (b) 緊急性

【当該事業分野の事項】

I	
II	
III	

(具体的な内容の記述<上記の補足事項>)

### (c) 熟度

【全分野共通要件】

1	
2	ワークショップ等により地域住民が参加し計画づくりが行われた事業
3	

(具体的な内容の記述<上記の補足事項>)

地域おこし推進協議会により地域一体となった農業水利施設としての調整委家の維持管理及び保全体制を行う。

## 【評価結果(優先度判定の結果)】

III